

1705年の創業以来、310余年の歴史の中で時代の変化を柔軟に捉え、技術を高めてまいりました。これからの未来も、経験に裏打ちされた技術力に新しい力に加え、お客様から評価される価値を創造していきます。

2025(令和7年)創業320周年

1705(寛永2年)9月18日【創業】
業祖 銭高林右衛門が棟梁として建立に携わった本願寺尾崎別院が落慶
1887(明治20年)2月1日【創立】
社祖 銭高善造、大阪府東区横堀町(現 大阪市中央区久太郎町)に屋号番匠屋を改め銭高組を創立

1931(昭和6年)4月10日【設立】
株式会社銭高組を設立
1961(昭和36年)
大阪証券取引所第二部に株式を上場
1966(昭和41年)
大阪証券取引所第一部に株式を上場

1980(昭和55年)
会長に銭高輝之、社長に銭高一善就任
1984(昭和59年)
フィリピンに現地法人設立
1987(昭和62年)
創立100周年記念式典挙行
1997(平成9年)
ISO9001国内全事業所認証取得

2001(平成13年)
ISO14001国内全事業所認証取得
2002(平成14年)
ベトナムに営業拠点設立
2005(平成17年)
創業300周年
2013(平成25年)
日本取引所グループの設立に伴い東京証券取引所第一部に株式移行

2016(平成28年)
社長に銭高久善就任
2017(平成29年)
会長の銭高一善が旭日重光章を受章
2021(令和3年)
ZEBプランナー認証を取得
2022(令和4年)
東京証券取引所の市場区分見直しに伴い東京証券取引所スタンダード市場に株式移行

Our History

～銭高組の歩み～



1705(寛永2年)9月18日 創業

番匠屋 銭高家は、江戸時代より泉州尾崎村(現 大阪府阪南市尾崎町)にて、歴代 銭高林右衛門、銭高助左衛門などを襲名し、銭高善造に至るまで宮大工の棟梁を代々家業としていました。1705(寛永2年)9月18日には、業祖 銭高林右衛門が棟梁とした建立に携わった本願寺尾崎別院(現存)が落慶します。これが銭高組創業の瞬間です。

本願寺尾崎別院(大阪)

1887(明治20年)2月1日 銭高組創立

社祖 銭高善造は、1884(明治17年)年に泉州尾崎村より上京し、明治の文明開化の波と共に勃興しつつあった西洋建築の新技术や近代経営の習得に努めるなか、数多くの得意先から知遇を得ていきます。そして1887(明治20年)年、善造は大阪市内の地に移り、屋号の番匠屋を銭高組に改め、新たな一歩を踏み出します。

社祖 銭高善造

1964(昭和39年) 東洋の魔女の舞台

当社が施工した駒沢オリンピック公園総合運動場屋内競技場は、1964(昭和39年)年の東京オリンピックのパレーボール競技で金メダルを獲得した"東洋の魔女"の晴舞台となりました。2017(平成29年)年には再び当社の施工により、新たな施設として生まれ変わりました。

旧 駒沢オリンピック施設(1964)と駒沢オリンピック公園総合運動場屋内球技場(2017)(東京)

2018(平成30年) ウガンダ・ナイル川源流橋

世界最長の大河・ナイル川の最上流部にアフリカ最大級のコンクリート斜張橋を施工。アフリカ北部回廊のボトルネックを解消し、東アフリカ地域の経済発展・物流の加速が期待されています。

ウガンダ・ナイル川源流橋

2022(令和4年) 大阪中之島美術館

水都・大阪のシンボルである中之島に当社の施工で新たな美術館が誕生しました。1990(平成2)年の準備室の設置から30年を経て、大きく厳しい社会変化を乗り越えての開館となりました。中之島の新たな文化芸術拠点としての役割が期待されています。

大阪中之島美術館

CONTENTS

- 1 銭高組の歩み
- 3 トップメッセージ
- 7 中期経営計画とSDGs

9 特集

- 9 voco大阪セントラル
街の歴史と記憶を引き継ぐ、日本初進出のホテルが誕生

13 PROJECT REPORT

- 13 REPORT 1
国道153号 新伊勢神トンネル
当社開発技術を活用し、CO₂の「地産地消」を目指す
- 15 REPORT 2
三井不動産ロジスティクスパーク東名綾瀬
地域の防災拠点として機能する、国内初のヘリポート付き物流施設
- 17 REPORT 3
摂待水門(摂待地区海岸災害復旧)
7年以上の工期を経て完成した、命を守る新たな防潮堤・水門
- 18 REPORT 4
葛巻町複合庁舎「くずま〜る」
地元産木材を使用した地域の複合型拠点施設が誕生
- 19 REPORT 5
京セラベトナム 第3工場
ナショナルスタッフの活躍で大型工場を短工期・無事故で完成

20 環境への配慮

23 持続可能な社会の実現に向けて

- 23 【公正な事業慣行】コンプライアンス
- 25 【組織統治】社会から認められ社会から求められる企業であり続けるために
- 27 【労働慣行】安全で安心な職場づくりを目指して
- 29 【消費者課題】お客様の期待に応える品質の提供
- 31 【人権・労働慣行】人材育成とキャリア開発
- 32 【人権・労働慣行】多様な人材の活用
- 33 【人権・労働慣行】働きやすい職場づくり
- 35 【コミュニティへの参画】地域社会の一員として
- 37 主な社外表彰
- 38 「銭形平次」誕生秘話・会社概要

